

モツテ補充スルト云フ方法ヲ少シモトラナカツタ。

本年大會后ノ代表者會議デ佐々木、上岡君ガ新シク常任全國委員トシテ任命サレタガ兩君ガ上京シ得ナイ事情ニアツタノデアルカラ早速第二書記局トシテ各地方委員會等ニ命ジ推薦ヲ依頼スベキデアツタニモ不拘斯ノ如キ方法ハトラズアル地方ノ同志ヲ任命シタ、今回ノ常任全國委員會ノ聲明書ニ佐藤、吉岡兩君ガ任命サレテキル様ニ誓カレテキルガコノ兩君ガ何時ドウシテ常任委員ニ任命サレタカラ吾々ハ少シモ知ラナイノデアル、

更ニ吾々ノ不思議ニ堪ヘナイノハ常任全國委員會ノ任命マダハ承諾ナクシテ何人モ書記ノ職ニツクコトガ出來ヌニモ不拘、第二ノ書記局ニハ常ニ異動カアツタ、八月會議ノ當時ニモ全然吾々ノ未知ノ同志ガ書記局メンバートシテ會議ニ臨ンデ居ルト云フコトヲ聞カサレテキルノデアル、マダ小島書記ノ如キハ消ユルガ如ク本部カラ姿ヲ消シタト思ツテキルウチニ岐阜デ全協干係デ檢舉サレテキルノデ

アル、

斯クノ如ク常任全國委員會ハ民主的ニ構成サレテ居ラズ實權ヲ振ツテキル書記局ニ至ツテハ斷然組合員大衆ニサヘ隠蔽サレタメンバ」ニ依ツテ構成サレテキルノデアル、

規約ヲ立派ニモツ大衆團體トシテハ何ヲオイテモ組織ト構圖ハ民主的デアリ組合員大衆ニ對シテハ常ニ公然ト（支配階級ニデハナイ）存在シナケレバナラヌコトハ言ヲ要シナイ、シカモ我が光輝アル全會本部ハ斯ノ如キ非民主的構成ノ甚ダシイモノデアアル、コレデハドウシテ全國的大衆闘争カコノ彈壓下ニ大衆的ニ起シ得ラレルデアラウカ。組合ノ活動ノ原動力デアアル組合費等ガ集リ得ラレルデアラウカ、

(四) 吾々ノ對策

吾々ハ現在ノ全農全會ノ内部的問題ノ解決策トシテハ全會本部ノ確立、民主的方法ヲモツテ常任全國委員會ヲ確立スルコトガ重要間